



# ナミビア通信

JICA 青年海外協力隊  
2023 年度 | 次隊  
エロンゴサ小学校  
吉野 葵  
2025 年 6 月 第 40 号

平山小学校の皆さんこんにちは。ナミビアの小学校で先生をしている吉野です。

日本の学校はあと約1か月で夏休みになりますね！ナミビアの学校は6月の中旬から、既に冬休みが始まっています。(季節は日本と真逆なので冬です。) 私は、2年間もアフリカに住んでいたのに、まだナミビア以外のアフリカの国へ訪れたことがありません。せっかくなので日本に帰国する前に他の国も見てみたいと思い、この長期休みを利用してアフリカのいくつかの国を一人旅することにしました。そこで、今回からのナミビア通信は、ナミビアからは少し離れてしまっていますが、この一人旅で私が訪れた国について紹介していこうと思います。

1か国目は「ボツワナ共和国」です。ナミビアの東側に隣接している国です。ずっと気になっていた隣の国なので、本当はもっとゆっくり訪問したかったのですが、スケジュールの関係で日帰り訪問になりました。私はまずナミビアから飛行機でジンバブエ(次号で紹介します)という国へ渡り、そこから車で移動し徒歩で国境(国と国の境目)を越えてボツワナに入り、「チョベ国立公園」という所へ行ってきました。



## ボツワナ共和国

### 基本情報

面積	56.7万km <sup>2</sup> (日本の1.5倍)
人口	267万人 (2023年データ)
首都	ハボローネ
民族	ツワナ族(79%)、カラंगा族(11%)、バルサワ族(3%)他
言語	英語、ツワナ語
宗教	キリスト教、伝統宗教



参考・引用(ボツワナ共和国 | 外務省)



### ↑ボツワナの国旗

水色は空や水、白と黒は人種の違いを越えて皆が平等に生きるという意味が込められているそうです。



### ↑通貨(プラ) | プラは10~11円ほど。

写真(Notes and Coins | Bank of Botswana)

私が今回訪れたのは、このあたりにある「Chobe National Park(チョベ国立公園)」です。ここにあるチョベリバーという川がナミビアとボツワナの国境にもなっています。

## ボツワナへの国境越え

### ①ジンバブエを出国

パスポートにジンバブエ出国のスタンプをもらいます。



### ②ボツワナへ移動

歩いて門を通過。途中、靴の裏を洗って手を消毒しました。



### ③ボツワナへ入国

パスポートにボツワナ入国のスタンプをもらいます。



ここはカズングラボーダーと呼ばれる国境です。カズングラはザンビア（次号で紹介します）の地名ですが、このカズングラにはナミビア、ボツワナ、ザンビア、ジンバブエの4か国の国境がとても近い距離に密集しています。ボツワナとザンビアの間にはザンベジ川という大きな川が流れていて、少し前までは渡し船を使って国境を越えていたそうです。しかし2021年にカズングラ橋という橋が完成してからは、この橋を使って国境越えができるようになりました。実は、このカズングラ橋の建設やここでの出入国システムの導入などには、日本が大きく関わっていたそうです。気になる人は詳しく調べてみてください。

## チョベ国立公園 (Chobe National Park)

ここは、ナミビアとボツワナの国境にもなっているチョベリバーという川沿いに広がる国立公園です。川でボートに乗って動物を探す「ボートサファリ」と、車に乗って動物を探す「ゲームドライブ」の両方を体験することができます。そのため、ナミビアの国立公園よりも近距離で動物を見ることができたり、ナミビアではあまり見ない動物に出会えたりして、ナミビアのサファリとはまた違った面白さがありました。



↑ゾウ



↑キリン



↑カバ



↑クドウ



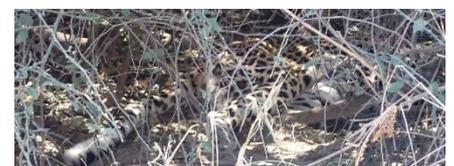
↑インパラ



↑ワニ



↑寝ているライオン



↑寝ているヒョウ

他にも、バッファローや、マラブストックと呼ばれる大きな鳥、アフリカのいくつかの国の国鳥にもなっているフィッシュイーグルという鳥、ナイルモニタという大きなトカゲなど、たくさんの動物を見ることができました。